

2024年度保護者アンケート集計結果

	質問内容	クローバー(放課後等デイサービス)						
		5.満足している	4.やや満足している	3.どちらでもない	2.やや不満である	1.不満である	?わからない	平均
1	子どもたちが活動する場所が十分に確保され、本人にとって過ごしやすい環境で、バリアフリー化の配慮がなされている	25	4	3			5	4.69
2	職員の数や、専門性のあるスタッフが適切に配置されている	27	8	1			1	4.72
3	日々の活動が工夫され、多様な人との関わりを持つ機会がある	31	4	2				4.78
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。	28	3	1			3	4.84
5	日々の活動が、固定化しないように、工夫されたプログラムを実施している。	29	7				1	4.81
6	個別支援計画の作成において、課題やニーズを客観的に分析した上で、子どもの支援に必要な項目が適切に選択されている。	30	7					4.81
7	個別支援計画には具体的な支援内容が設定され、支援内容の説明を受け、計画に沿った支援ができています。	30	6	1				4.78
8	児童クラブや地域の児童などの交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある。	12	4	9			12	4.12
9	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明があった。	29	8					4.78
10	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状態、課題について共通理解ができています。	31	4	2				4.78
11	保護者に対して、面談や育児に関する助言等の家族支援が行われている。また、父母の会の活動の支援や、保護者同士の連携が支援されている。	15	5	7	3		7	4.07
12	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、迅速かつ適切に対応されている。また、意思の疎通や情報伝達のための配慮がされている。	28	5	2			2	4.74
13	個人情報の取扱いに留意したうえで、日々の様子をホームページに掲載し、活動の様子が分かるように工夫されている	29	6	1			1	4.78
14	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている。	26	5	2			5	4.73
15	緊急時の対応について、緊急に連絡が取れるように周知されている	24	8	2			3	4.65
16	支援に満足し、子どもは通所を楽しみにしている	28	8			1		4.68
満足度平均		4.67						

アンケート結果からの
管理者の考察

前年度と比較して、総合満足度平均+0.03ポイントと微増。項目別で比較すると、最高値が④。最低値が⑩。「子どもの主体性を大切にする」というテーマを事業所で掲げ、日々の活動の中でいかに子供たちが主体的に活動に参加できるかを心がけて支援を実施しました。結果として、子供同士の話し合いが増加、子供たち、スタッフに関わらず自分の意見を言う機会が増え、新たなプログラムへの希望やアイディアを集めることにつながった。年間を通して、逃走中や地域交流できる畑で野菜をとる、散髪、お誕生日会など、子供たちの希望を取り入れた活動を入れ込むことが出来た。今後も継続して、子供の主体性を大切にしながらプログラム、支援を検討していきたい。今後の課題として、保護者との連携、保護者同士の交流について、強化していけるように工夫して参ります。

<p>お子様が喜んでいる、または楽しみにしているプログラム</p>	<p>逃走中5、やきいも、クッキング、外食、誕生日会3、クリスマス会、ハロウィンイベント、お買い物7、公園6、マクド2、おやつ作り、カラオケ、本の日、工作、カードゲーム、プラ板、図書館、レクリエーション、テーブルゲーム、やきいも2、ミスタードーナツ、ダイヤモンドアート、アイシングクッキー</p>
<p>こんなプログラムがあると嬉しい、こんなサービスを増やしてほしい</p>	<p>保護者交流の場、クッキング、家庭菜園、動物との触れ合い、映画、散髪(水曜日以外)、ボルダリング、いちご狩り、電車に乗ってお出かけ、プログラミング(PCタブレットを使う機会)</p>
<p>何か改善点など</p>	